

2007年6月証券アナリスト基礎講座修了試験の結果について

2007年8月1日
 (社)日本証券アナリスト協会

1. 2007年6月実施(第6回)の証券アナリスト基礎講座修了試験の合格者を次の通り決定しました。なお、試験結果については、平均点、得点分布とも当初の目標通りでした。

	2007年6月試験 (第6回)	2006年12月試験 (第5回)	2006年6月試験 (第4回)
受験者数	156名	170名	126名
合格者数	115名	125名	91名
合格率	73.7%	73.5%	72.2%
受験者の 平均点	81.7点 (得点率68.1%)	83.6点 (得点率69.7%)	83.4点 (得点率69.5%)
合格最低点	69点 (得点率57.5%)	69点 (得点率57.5%)	69点 (得点率57.5%)
全問正解者	0名	1名	0名

(注) これまでの修了者636名のうち、約5割にあたる307名の方が証券アナリスト通信教育講座に進んでいます。その中で、第1次レベル3科目合格した42名のうち36名が既に第2次レベルに進んでいます。

2. 合格者の中では、学生のウエイトが10%(前回19%)と低下しましたが、事業会社に勤める方々が30%(同20%)と大きくウエイトを高め、また女性のウエイトも30%(同26%)とさらに上昇するなど、受講者層の広がりがうかがわれる結果となりました。

合格者のうち最年長者は59歳、最年少者は19歳でした。なお、制度スタート以来の累計の受講者(既合格者を含む)は4,090名(2007年6月末現在)に上り、そのうち事業会社に勤める方が29%、学生が16%、また女性は29%を占めています。

3. 基礎教育委員会からのメッセージ

- ① 基礎講座の試験結果については、平均点、得点分布とも目標通りであり、十分学習の成果が上がっていると認められました。
- ② これまで基礎講座の修了者636名中307名が証券アナリスト(CMA)通信教育講座第1次レベルを受講し、既に42名が3科目に合格、その大半が第2次レベルに進んでいます。このように基礎講座修了者がCMA通信教育講座に前向きに取り組んでいることは、大変喜ばしいことです。他の受講者の方々も速やかに基礎講座を修了してCMA通信教育講座第1次レベルに進まれるよう期待しています。

4. 最高得点者等の氏名とコメント

・高智 真氏（最高得点者）

私は愛媛銀行に勤務しており、ちょうど1年前からALMの業務に携わるようになったことがきっかけで、証券・金融の知識習得のため基礎講座の受講を開始しました。今回無事終了試験に合格することができましたが、今後本講座にもチャレンジし、より本格的な証券業務の能力習得に励んで行きたいと思っております。

・山本 拓人氏（最高得点者）

テキストを流し読みし練習問題を解いて理解度3割、2回目の読み直しで6割、HP上の問題を解いて8割、最後にややあいまいな分野や間違える問題を重点的に復習し臨みました。内容は資産運用の面で必須かつ仕事上でも役立つ知識が凝縮されておりますので、大変興味深く学習を進めることができましたと思います。CMA第一次レベルは学習量が相当増えますが、これを励みに頑張りたいと思っております。ありがとうございました。

・田中 規之氏（最年長合格者・59歳）

私は半導体関係の一般事業会社に勤務する者で、卒業以来これまで大変にお恥ずかしい話ですが、株式、債券など余りに掛けることなく過ごして参りました。最近は貯蓄から投資への流れが大きな潮流となりつつある中、投資とは何かということをお勉強して見たくなり、その中で出会ったのが証券アナリストの基礎講座でした。内容を読み進んでいくうちに現在の勤務先の事業会社でもROEや配当性向といった指標が経営上の重要な上位項目になりつつあり、基礎講座テキストに大変に興味を持ちながら勉強をさせていただきました。今後も証券投資に関する勉強をもう少し掘り下げて行きたいと思っております。

・増山 拳氏（最年少合格者・19歳）

証券アナリストを目指している私にとってダイレクトに関連する証券アナリスト基礎講座は非常に有益なものでした。また、数学に不安のある私でもテキストの内容は何度も読むことで理解することが出来ました。今後は自分の理想像を達成するためにも一次試験を受けていきたいと思っておりますが、基礎講座はその橋渡しとなっていて受講して良かったと感じています。

（ご参考）証券アナリスト基礎講座について

証券アナリスト基礎講座は、将来証券アナリストを目指したい、ファイナンスの基礎を学びたいという方のために2004年4月に開講した通信教育講座です。受講申込は常時受け付けており、インターネット上での受講申込、Web問題の解答、質問等ができます。修了試験は、全国主要都市でコンピュータ試験を実施します。

合格者は、所期の目標とする第1次レベル証券アナリスト通信教育講座「証券分析とポートフォリオ・マネジメント」の3割程度は十分理解したものと認められ、修了証が授与されるほか、第1次レベル証券アナリスト通信教育講座に

進む場合、「証券分析とポートフォリオ・マネジメント」については、受講料が割引されます。

[本件に関する照会先]

(社) 日本証券アナリスト協会 専務理事 萩原 清人
事務局長 佐野 幹雄
教育運営部長 竹内 光治

Tel: 03-3666-1511

Fax: 03-3666-5843

E-mail: education@saa.or.jp